

イエメン - 国内避難民と地域社会への 緊急性の高いSRH・妊産婦ヘルスケアサービスの提供

2024年1月 - 2025年4月

主な成果



提供された妊産婦および
SRHサービスの件数

46,798件



コミュニティ啓発活動で
働きかけた人数

1,192人



近代的避妊法を提供され
た女性の人数

1,297人



安全な出産を支援した数

399件



性感染症(STI)の治療を受けた
人数

679人



心理社会的支援、医療サー
ビスやリファラルサービス
を受けたSGBVサバイバーの
数

140人



安全な中絶関連サービス
を提供した件数

234件



研修を受けた医療従事者数

31人



背景

イエメンは、世界でも最悪レベルの人道危機に直面しており、2,160万人を超える人びとが何らかの支援を必要とし、そのうち約1,290万人が医療・保健サービスを必要としています。長年の武力紛争によって医療インフラは著しく弱体化し、SRHケアを含む必要不可欠なサービスが壊滅状態に陥っています。女性や女兒は特に影響を受け、避難状況下において妊産婦の死亡率、意図しない妊娠、ジェンダーに基づく暴力（GBV）のリスクが高まっています。

プロジェクト概要

本プロジェクトは日本政府の支援を受け、IPPFイエメン（Yemen Association for Reproductive Health: YARH）によって実施されました。プロジェクトの目的は、イエメンの紛争の影響を受けた地域における生存に不可欠なSRHサービスや性的およびジェンダーに基づく暴力（SGBV）ケアサービスへのアクセスに見られる不均衡を是正することです。とりわけ紛争や避難の影響を受けた女性や女兒、国内避難民（IDP）やSGBVサバイバー、若者やサービスが行き届かないコミュニティの女性を対象としています。

SRHサービスは、アデン州マンスーラ郡の全面改装され設備の整った常設診療所で提供されました。診療所では、家族計画、妊産婦・新生児ケア、性感染症（STI）治療、性的暴力の臨床管理（CMR）など、SRH・SGBVサービス包括パッケージへの継続的なアクセスが提供されました。

さらに本プロジェクトでは、包括的SRH、緊急産科新生児ケア（EmONC）、緊急対応サービスパッケージ（MISP）について、医療スタッフへの研修支援も行いました。また、リファラル（紹介）システムのルートを強化し、SRHRの認識を高め、サービス利用を促進するために情報・教育・コミュニケーション（IEC）教材の配布などのコミュニティ参加活動を行いました。この取り組みはアデン州全域で紛争の影響を受けた女性や女兒の健康、尊厳、権利を保護する上で重要な役割を果たしました。

主な活動

- ・ マンスーラ地区の常設診療所を改修、設備を整え、運営。必要不可欠なSRH・プライマリ・ヘルスケアサービスを提供
- ・ 家族計画、基礎的緊急産科新生児ケア(BEmONC)、婦人科ケア、安全な中絶関連サービス、性感染症(STI)およびHIV予防・治療、小児科医療、予防接種、感染症治療など、SRHサービスの包括パッケージを提供
- ・ 専門的なカウンセリング、緊急避妊、曝露後予防(PEP)、STI治療、外傷治療、リファラル(紹介)サービスなどの性的およびジェンダーに基づく暴力(SGBV)統合サービスを提供
- ・ 妊娠中の女性や5歳以下の栄養失調の子どもに栄養支援を提供
- ・ 必須医薬品、SRH関連物資、護身・防犯グッズ、公衆衛生用品を配布
- ・ 包括的SRH、EmONC、ケアの質(QoC)、MISPについて医療従事者に研修を実施
- ・ 利用者のカルテ管理、サービスのモニタリング、データに基づく意思決定のためのデジタル医療システムを導入



JSBプロジェクトの利用者

「妊娠31週目で医師から妊娠高血圧腎症と診断されました…1,100gの女の子を出産しました。娘は保育器に入りましたが1週間後には退院できました。それは忘れられない瞬間でした！
今、私は健康でフォローアップ検診も継続して受診しています…大変な道のりでしたが、支援していただいたみなさんにとっても感謝しています」



日本政府の資金援助によって導入された医療機器

数値で見るインパクト

指標	目標値	達成値
SRHおよび母子保健サービスを受けた女性、子ども、若者の人数	14,688	14,128
近代的避妊法を使用した女性の人数	1,170	1,297
安全な出産（件数）	350	399
STI治療を受けた人数	611	679
安全な中絶関連サービスを提供した件数	210	234
GBVサービス(心理社会的支援、法的リファラル、臨床管理 (CMR)を受けた女性の人数	124	140
SRHR・GBV情報を入手した国内避難民および受け入れコミュニティの住民数	1,095	1,192
MISP・QoCの研修を受けた医療従事者数	20	20
緊急産科新生児ケア (EmONC) の研修を受けた医療従事者数	11	11